



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.78

令和4年3月4日

文責：校長 伊藤 孝行

学級の日ダイジェスト版の配信について

3月に予定していた授業参観もオミクロン株の大流行のため実施できませんでした。

先生方は、子どもたちの様子を保護者の皆様にお伝えしたいということで、今回、学級の日ダイジェスト版を作成配信することになりました。

しかし、撮影を行った2月は、欠席や早退する子どもが多く、全員がそろうことが難しい学級もありました。また、容量の関係で全員が等しく撮影されていないこともあります。

私からお願いは、先生方が忙しい合間を縫って、撮影・編集した作品です。先生方の努力を感じながら鑑賞していただければと思います。

ロシアとウクライナの戦争について

テレビ番組では毎日のようにロシアとウクライナの戦争について報道されています。

この戦争は私たちの生活にも影響が出てきますので、少し触れておきたいと思います。



- ① 以前は、ロシアはソビエト社会主義共和国連邦（以下ソビエト連邦）という15の国の集まりで、そこにはウクライナも含まれていました。地図上の1がロシアで、2がウクライナになります。1～15が旧ソビエト連邦です。
- ② 1991年にソビエト連邦がなくなり、ロシア、ウクライナ、ベラルーシなど15の国が独立国家となりました。
- ③ 15の国の中には、ロシアと親しい国もあれば、EU（ヨーロッパ連合）と親しい国もあり、ウクライナはEUと親しい国のひとつでした。

- ④ ウクライナがEUやNATO（北大西洋条約機構）の仲間になると、ロシアのすぐ近くまでEUやアメリカの影響力が強まります。
- ⑤ ロシアのプーチン大統領は、ロシアがEUやNATOから攻撃されることを心配して、以前からウクライナには、もっとロシアと協力するよう伝えていましたが、ウクライナがそれを認めませんでした。
- ⑥ ついにプーチン大統領は、ウクライナ東部に住むロシア人保護の名目で戦争を始め、それがウクライナ全土に広がっています。
- ⑦ 戦争の広がりによって、ウクライナの一般市民にまで被害が出ているという報道がなされています。

私たちの生活への影響が出てくるもの

世界は広く多くの国がありますが、それらは日本や私たちの生活と深いつながりがあります。

そのため、戦争や自然災害が遠くの国で発生しても私たちの生活には影響が出てきます。

① 石油製品の値上がり

ロシアは原油がたくさん採れる国です。現在、ロシア制裁のため貿易を制限しているので、ロシアの原油が世界の国々に届かなくなり石油の値段が上がります。

② 小麦の値上がり

ウクライナは小麦の生産地で、世界の穀倉地帯とも呼ばれています。戦争の拡大で小麦の輸出が止まり小麦の値段が上がります。

③ 様々な部品や原料が日本に届かなくなる

現在、ウクライナには57の日本企業の工場があります。そこでは、自動車や建設機械の部品を作って日本に輸出しています。日本に部品が届かなくなると、自動車や建設機械を作ることができなくなります。

④ 様々な物が品不足になる

この戦争がいつまで続くのか、どこまで広がるのか分からないため、世界中の国々で食料や燃料を備蓄（もしものときに備える）する動きがあります。そのため物不足になります。